

## 「通信とライフデザインの融合」・ 「グローバル事業の積極展開」を実現する “活力ある企業”の実現を目指して

KDDIは、これまで構築してきた国内通信の事業基盤と、お客さま基盤をコアに据え、その同心円状にコマース・金融・エネルギー・エンターテインメント・教育などのライフデザイン事業を展開する「通信とライフデザインの融合」を推進するとともに、グローバル事業を積極展開することにより、国内外ともに成長することを旨とした中期目標を策定し、達成に向けて注力しています。

KDDIが得意とする通信事業領域のみならず、新たな事業領域においてもスピード感をもって変革し、成長し続けるため、変革に迅速に対応できる人財を確保・育成し、社員力の向上を図ることで、持続的成長を目指します。



### 中期目標の達成に向けて

KDDIは、2019年3月期を最終年度とした中期目標において、「国内通信事業の持続的成長」、「au経済圏の最大化」、「グローバル事業の積極展開」の3つの事業戦略に基づき、持続的な利益成長を目指しています。

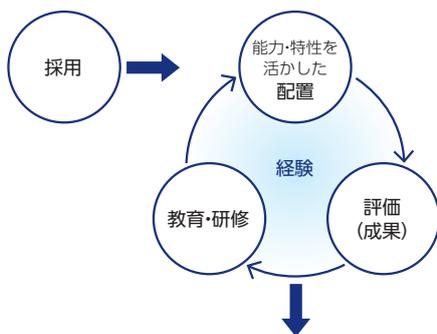
この中期目標の達成に向けて、KDDIは、主に以下の4点に注力しています。

社員力の向上

- ①タレントマネジメントの導入
- ②戦略的強化部門への要員シフト
- ③グローバル人財の育成
- ④多様な人財の活用

#### ①タレントマネジメントの導入

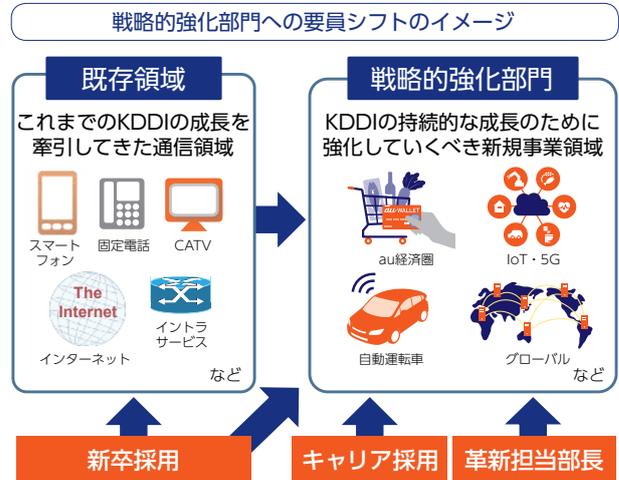
人財価値の最大化・人財の適材適所を実現するため、2017年4月に「採用」・「配置」・「育成」を所掌とする「人財開発部」を設立しました。



社員の成長と組織パフォーマンス最大化の両立を実現

#### ②戦略的強化部門への要員シフト

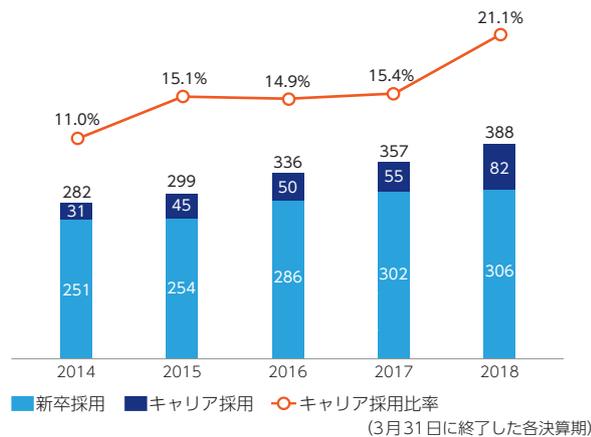
KDDIは新たな事業領域の拡大に向けて、新規・強化領域への要員シフトを進めています。



その手法として、社内の人財公募に加え、業界のトップレベル人財を「革新担当部長」として採用するほか、新規事業領域のノウハウを持ったキャリア人財の採用も積極的に推進することで、事業構造の変革をスピード感をもって進めるための基盤を整えています。

この取り組みが順調に進んだ結果、2018年3月期のキャリア採用数は82名まで拡大したほか、全採用数に占めるキャリア採用数の比率も21.1%まで拡大しました。

### 新卒採用・キャリア採用の状況



今後も、「新たな事業を牽引する人財」、「データドリブンで業務を改革していく人財」、「IoT・5G時代に対応する高度専門職人財」など、KDDIの持続的成長に必要な人財の採用・育成を継続していきます。

### ③グローバル人財の育成

KDDIは、「グローバル事業の積極展開」の達成に向けて、グローバル人財育成に向けた支援施策を継続的に実施しています。

管理職向けには、次期幹部候補およびグローバルリーダーを育成することを目的として、ビジネススキルを用いた英語実践力を習得する経営幹部グローバルトレーニング(Global Intensive Program (GIP)) を実施しています。

また、中堅社員向けには海外留学制度、若手社員向けの海外トレーニー制度など、社員のステージに応じた育成プログラムを設けています。

### グローバル人財育成プログラム

管理職	GIP	ビジネススキルを用いた英語実践力を習得。GIPは、部長クラスが業務から離脱し、英語学習に専念。
中堅社員	海外留学	専門領域の研究や、ロースクール派遣を目的とする「専門留学」と、海外事業に必要なスキルや理論を学ぶ「ビジネス留学」。
若手社員	海外トレーニー	若手社員を海外拠点に派遣し、実務経験を通じた2年間の「OJT研修」を実施。

### ④多様な人財の活用

KDDIグループでは、性別・年齢・国籍などが異なる多種多様な個性や価値観を持った社員が、お互いを尊重し、理解しあえる風土づくりを目指すことで、一人ひとりが能力を最大限に発揮できる環境を整えています。

#### 【参考】

P.26 多様な人財の育成と働きがいのある労働環境の実現

### KDDIフィロソフィの浸透

「KDDIフィロソフィ」は、従業員が持つべき考え方・価値観・行動規範を示したものであり、5章・38項目で構成されています。通信事業を本業とするKDDIだからこそ大事にしなければならない考え方や、KDDIのあるべき姿が随所に盛り込まれています。「KDDIフィロソフィ」は、KDDIの従業員がとるべき基本姿勢であり、サステナビリティの基盤でもあります。その実践を通じて、すべてのステークホルダーの皆さまから愛され、信頼される企業を目指すことで、持続的成長を目指します。

また近年、事業のグローバル展開を積極的に進めていく中で、各事業部門の連携強化とシナジー発揮のために、全従業員が共通の価値観を持って行動することが不可欠となっています。KDDIは、2013年の「KDDIフィロソフィ」改定以降、本フィロソフィの浸透に向けて、国内外の従業員に向けた啓発活動を行っています。

2018年3月期は、のべ572回の勉強会を実施するなど、引き続き、国内外で「KDDIフィロソフィ」の浸透に向けた活動を推進しました。

今後も「KDDIフィロソフィ」を全従業員が共有し、一丸となって使命を遂行することでサステナブル経営を推進していきます。

### KDDIフィロソフィ

<http://www.kddi.com/corporate/kddi/philosophy/>



全社フィロソフィ勉強会の様子